

サポセンだより

2017年 1月23日

発行:島根民医連 医系学生サポートセンター

Tel:0853-21-3360 Email:igakutai@gmail.com

1/14(上)@香川県:サンポート高松

香川県で行われた医師研修説明会に島大3年生2名と松江生協病院の鈴木医師が参加しました。 この日は雪のため交通機関の乱れが心配されましたが、 中四国各地から約30名の学生と研修医 が集まりました。

まず、学習講演として高知大学医学部家庭医療学講座の西村真紀先生に「家庭医とは?~困難 を抱える患者さんに寄り添って~」という演題でお話をしていただきました。家庭医は子ども も家族もお年寄りも診る、治す医者とは別の支えてくれる医者でもあり『「あなたと家族の」 かかりつけ医』です!と説明をされ、家庭医の診療に必要な「地域性の理解」と「多様性への 対応」についてロールプレイを交えてわかりやすく教えていただきました。先生の人柄ととも に家庭医の魅力が溢れる講演で、学生も家庭医について理解を深めることができたようです。

その後、鳥取、愛媛、岡山、香川より研修医・先輩医師による報告があり、どの病院でも研 修医の希望を最大限に叶えられるよう配慮された研修が行われていることと、地域とチーム医 療が大切にされていることを改めて知ることができました。参加学生からは、実際に研修をし ている医師の生の声を聞くことでとても参考になったと感想がありました。一人でも多くの学 生に、中四国での研修を行ってもらえるよう、今後も説明会や実習を通してアピールを続けて いきます。





【学生の感想】

∍家庭医が求められる理由、家庭医に必要な考えが分かりました。ありがとうございました。 ■家庭医のマインドや、社会的な視点など、自分は家庭医に興味があったのでとても勉強に なった。